一般社団法人日本獣医がん学会
2026 年度 第７回臨時理事会（オンライン会議）議事録

日時:2026 年 10 月 16 日(金) 7:00-8:00
場所：Zoom
出席者：別紙資料あり
理事 15 名中 12 名出席および欠席３名のうち１名の理事が会長一任との意思表明があり、定足数を超え審議をした。

議事:
【決議事項】
第１号議案：愛玩動物看護師向けオンラインコンテンツに関して（資料１、２）
全会一致で承認された。

オンラインコンテンツの講師は看護師が担当可能な内容を看護師中心とする考えだが、規定ではない。専門性が必要な項目については、専門的な獣医師への依頼も検討可能。

なお、看護師オンラインコンテンツからの試験範囲設定については、設立時愛玩動物看護師らによる検討をし、次回以降に報告する。

第２号議案：謝礼規程見直しに関して（資料３、４、５）
学会運営・オンラインコンテンツに関する謝礼規程の見直しについて議論が行われた。謝礼規程は、講演者等への謝金を時間制に簡素化し、金額を引き上げる案が承認された。
オンラインコンテンツの謝金では 100 本セミナーで適当と判断されたが、愛玩動物看護師コンテンツは自身での撮影・継続掲載の要件を鑑み、学会運営同様にオンライン配信の上乗せ額が検討された。また、愛玩動物看護師認定コンテンツは数年かけて制作されるものと確認した。謝礼金額の引き上げのみに言及したが、収支をみて全体を考慮する必要があるとの意見もあった。
なお、認定試験の試験官・面接官に関する謝礼、査読に関する謝礼、学会雑誌に関する規定は今回確定せず、改めて審議する。その際には年会費、学会参加費、受験料の改定を検討するが収支見通しを含めた説明資料が必要との意見があった。

学会開催およびオンラインコンテンツに関する謝礼規程は全会一致で承認された。
＊決定した謝礼規程は下記に記載した。

その他

【報告事項】
第１号報告：夢基金パートナーシップ進捗状況
11 月 1 日以降、会場副会長とミーティングを持ち、パートナーシップ企業の特別希望事項について協議を進める。
また、辻本先生をリーダーとするタスクフォースには、11 月 18 日のキックオフミーティングの日程調整を完了させ、ガバナンス体制の構築と資金の有効活用について協議する。

第２号報告：第 36 回学会プログラム

第 36 回（2027 年 7 月）学会はほぼ企画が確定した。外科委員会担当は生川先生で、大腸外科で決定している。企画の医学系講師の講演は午前中の最後に、ランチョンセミナーとは別枠を設けることを報告した。

第３号報告：国際情報委員会（資料６）

VCS 主催の 2029 年世界大会の開催地は複数候補を検討中。高額な候補ではなく、より低価格の候補に日本から投票済み。開催地は全体での決定待ち。

根本委員長は 2026 年 10 月から麻布大学にご着任されたため、連絡先の変更があった。

その他

その他

2026 年認定医試験終了後の振り返りを告上先生（認定委員長兼理事）および２種担当 古川先生（理事）、１種二次担当 小山田先生（理事）から無事の終了について報告がされた。

＜第２号議案 資料５決議資料＞

一般社団法人 日本獣医がん学会

謝金・旅費支給規程

第１条（目的）

本規程は、本学会が主催または実施する学術集会、講演会、実習その他の事業において、講演等を依頼する者に対する謝金、交通費、宿泊費および学会参加費の取扱いを定める。

第２条（支給基準）

講演者、司会・モデレーター、座長その他の事業等に対する謝金、交通費、宿泊費ならびに学会参加費の取扱いは、別表１による。

第３条（宿泊費）

宿泊費は、朝の開始時刻に間に合わない場合、学会開催日の両日にわたり依頼する場合および認定医試験の依頼をする場合、または終了後の帰宅が困難な場合に支給する。支給額は１泊につき 20,000 円とする。ただし、別表１で「学会手配」と定める場合は、その取扱いによる。

第４条（例外的取扱い）

本規程を原則とし、必要に応じて理事会の決議により謝金等の金額を調整することができる。

第５条（細則）

本規程に定めのない事項については、別に細則を定める。

別表１　謝金・費用負担基準

<table>
<tr><th>企画</th><th>区分</th><th>内容・条件</th><th>謝金</th><th>交通費</th><th>宿泊費</th><th>参加費</th></tr>
<tr><td rowspan="12">学会開催</td><td rowspan="9">講演者等</td><td>30分以内</td><td>20,000円</td><td rowspan="7">支給</td><td rowspan="7">補助
＊非会員が
必要な場合は
学会手配・費用負担</td><td rowspan="8">免除</td></tr>
<tr><td>60分以内</td><td>30,000円</td></tr>
<tr><td>90分以内</td><td>40,000円</td></tr>
<tr><td>90分超（超過30分あたり）</td><td>10,000円を加算</td></tr>
<tr><td>オンライン配信</td><td>１プログラムにつき10,000円加算</td></tr>
<tr><td>アドバイザー</td><td>１プログラムにつき20,000円</td></tr>
<tr><td>非会員による招待講演</td><td>１プログラムにつき20,000円を加算</td></tr>
<tr><td>医療系国家資格を有する講師</td><td>上記基準額を基本とし上限100,000円</td><td colspan="2" rowspan="2">学会手配・費用負担</td></tr>
<tr><td>海外からの招待講師</td><td>１日：2,000米ドル
２日：3,000米ドル</td></tr>
<tr><td rowspan="2">座長</td><td>総合ディスカッションあり</td><td>30,000円</td><td>支給</td><td>補助</td></tr>
<tr><td>総合ディスカッションなし</td><td rowspan="2">なし</td><td rowspan="2">なし</td><td rowspan="2">なし</td><td rowspan="2">免除対象外</td></tr>
<tr><td>司会
モデレーター</td><td>総合教育講演等</td></tr>
<tr><td>審査員</td><td>終日</td><td>50,000円</td><td>支給</td><td>補助</td><td>免除</td></tr>
<tr><td rowspan="5">オンライン
コンテンツ</td><td rowspan="5">コンテンツ
提供者
または
講演者</td><td>30分以内</td><td>20,000円</td><td colspan="3" rowspan="5">―</td></tr>
<tr><td>60分以内</td><td>30,000円</td></tr>
<tr><td>90分以内</td><td>40,000円</td></tr>
<tr><td>90分超（超過30分あたり）</td><td>10,000円を加算</td></tr>
<tr><td>オンライン配信</td><td>１プログラムにつき10,000円加算</td></tr>
</table>

＊金額は手取り（消費税込）とし、源泉徴収預り金を上乗せして総額とし、預り金は学会が納付する。
＊請求書以外の法人口座に支払う場合は、個人支払いと同様に源泉徴収預り金を上乗せし、預り金は学会が納付する。

・　「講演者等」には、演者、シンポジストおよび実習講師を含む。

・　講演時間が 90 分を超える場合は、超過 30 分ごとに 10,000 円を加算する。なお、30 分未満の端数は 30 分に切り上げる。

・　オンライン配信および非会員による招待講演に係る加算額は、基本謝金に上乗せする。

・　医療系の国家資格を有する講師（医師・歯科医師など）の謝金は、上記基準額を基本とし、1 講演あたり 100,000 円を上限とする。

・　交通費および宿泊費の支給・補助については、学会の旅費規程等に従う。

附則：本規程は、2027 年 5 月 1 日から施行する。

以上。

議事録 署名人

代表理事　小林　哲也

監事　　佐藤　敏彦

監事　　遠藤　美紀